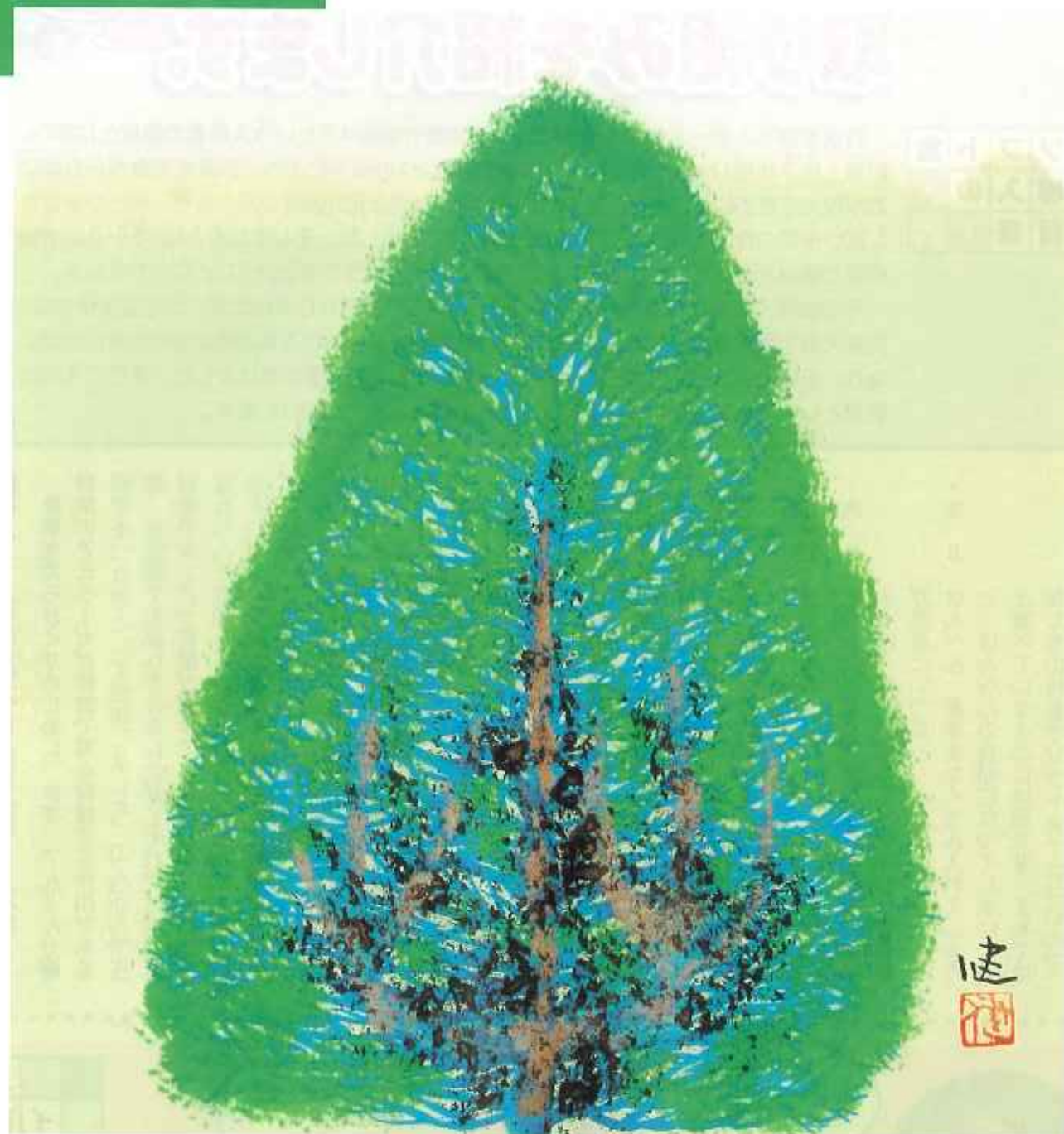


ひまわり



「一木の機」 作：鈴木健夫さん

- 特集!! 高齢者ソフト食 ————— 2
- 各施設のできごと ————— 4
- 福寿園ニュース ————— 10
- 家族会だより ————— 11
- 「福祉の絵手紙」作品募集 ————— 12

64号

平成17年7月11日

福寿園流ソフト食の 取り組みを紹介します。



ソフト食	
導入の	
背景	

特別養護老人ホーム第二福寿園では、平均要介護度4.3という入所者の重度化に伴い、咀嚼・嚥下状態(かみくだいたり、のみこむこと)の低下により、普通食を食べられない方が増えてきました。一方、従来の刻み食等では見た目があまり良くなく、何とか普通食に近い形での食事の提供ができないかと考えていました。そんなとき、QCサークル活動の取り組みというきっかけもあり、高齢者ソフト食を作ろうということになりました。

その結果、前々号(62号)のひまわり(本紙)でもご紹介しましたが、民老協主催のQC発表大会で最優秀賞を受賞し、その後も、多方面よりいろいろなお問い合わせをいただいたり、全国のQC研修でのモデル発表をしたりと多くの反響がありました。そこで今回は特集として、当施設でのソフト食についての取り組みをご紹介します。

■ソフト食の基本レシピ(約4人分)

食事を柔らかくするために、まず、でんぷん分解酵素のアミラーゼが豊富で胃を保護する作用がある長芋をつなぎとして使用しました。でんぷんや玉葱、油脂類でも試してみましたが、それでは肉、魚料理のタンパク質量が減ってしまうため、そこで白はんぺんを使用してみたところ、柔らかく、味も左右されず、タンパク質量も減らさずに提供することができました。

・肉ソフト ↓ 肉 200グラム

卵 19グラム

長芋 46グラム

白はんぺん 40グラム

・魚ソフト ↓ 魚 200グラム

長芋 29グラム

白はんぺん 35グラム

●基本レシピを作成するに当たり苦労した点

- ・いかに柔らかく、しかも味が落ちないようにソフト食を提供するか
- ・どのような食材を使用し、どの割合にすれば、柔らかく、味が落ちなくなるのか

●食材別で苦労した点

- ・肉 ↓ 部位が違いため、柔らかさを損なわないように、味・調理法に変化をつける必要があるという点

- ・魚 ↓ はんぺん・長芋をたくさん入れてしまうと、はんぺんの食感になってしまい、魚を食べているようには思えず、それでは私たちの目指すソフト食ではないので、何度も試行錯誤したという点



やわらかくて食べやすいですよ。

ソフト食は味がしっかりある。特に、肉は以前よりおいしい。



目が見えなくても固まりになってわかりやすい。味がおいしく、食べた気がするねえ。

見た目もおいしいとってもおいしいですよ～!



入	所
者	の
方	に
対	し
ま	し
た	ま
し	た
ユ	ー
ニ	。

●たらのねぎ味噌焼き(約4人分)

- ・材料 皮・骨をとった魚(たら)200g、長芋29g、白はんぺん35g
 (A) ねぎ16g、白味噌大1と1/2、砂糖大2と1/2、みりん小1と1/3、酒小1と1/2
- ・作り方 ①長芋を1cmの輪切りにし、茹でて冷ましておく。
 ②Aをすべて混ぜ、ねぎ味噌を作る。
 ③魚、長芋、白はんぺんをフードカッターに入れ、滑らかになるまでひく。
 ④③を適量とり、フライパンで蒸し焼きにする。
 ⑤少し火が通ってきたら葱味噌を塗り、火が通るまで焼く。

●さばの味噌煮(約4人分)

- ・材料 皮・骨をとった魚(さば)200g、長芋29g、白はんぺん35g
 (A) 赤味噌 60g、砂糖 大3、みりん 小1と1/3、しょうゆ 小2/3、しょうが 8g
- ・作り方 ①長芋を1cmの輪切りにし、茹でて冷ましておく。
 ②魚、白はんぺん、長芋をフードカッターに入れ、滑らかにする。
 ③②を適量とり、食べやすい大きさに丸め、蒸し器で約7分蒸す。
 ④Aを火にかけ、蒸しあがった③を入れ、5分中火で煮る。

●茹豚の胡麻ダレかけ(約4人分)

- ・材料 豚ヒキ肉200g(できればミンチ)、長芋46g、白はんぺん40g、卵19g
 (A) 酒 大1弱、みりん 小1と1/2、しょうゆ 大1強、砂糖 大1、片栗粉 小1弱、ごま 4g
- ・作り方 ①長芋を1cmの輪切りにし、茹でて冷ましておく。
 ②Aをすべて混ぜ、胡麻ダレを作る。
 ③ボールに①と肉、白はんぺん、卵を入れる。
 ④③をフードカッターにかけ、滑らかになるまでひく。
 ⑤蒸し器を用意し、皿の上にラップで④を棒状にくるんだものをのせ、約10分から15分くらい蒸す。途中でラップに爪楊枝などで空気穴をあける。
 ⑥蒸し器から出し、ラップをとって食べやすい大きさに切り、胡麻ダレをかける。

今後に向けて：

上記メニューの他にも基本レシピを使うことによって、魚や肉の種類と調味料を変えれば、様々なソフト食に応用することができそうです。

福寿園では、焼き魚や煮魚、鶏のてりやきや焼き肉、から揚げやフライなども作っています。皆さんもぜひ、ためしてみてください。

私たちは現在もソフト食の研究をしています。ご利用者の中には歯がある方と無い方がいます。その状況の中で、今のソフト食を一人の人だけが満足するのではなく、みんなに好まれる固さ、食べやすさ、そして味を見つめることの大切さを学びました。当たり前ですが、個人によって味・食感などにはやはり差があります。だからといって諦めるのではなく、たくさんの人と意見を交わし、まとまるまでには時間がかかるかもしれませんが、これからもずっとご利用者が笑顔で「おいしい」という食事の提供ができるよう、研究していけたらと思っています。



- 福寿園 (福寿園老人ホーム)
- 第二福寿園 (特別養護老人ホーム)
- ケアハウス パシフィック
- 渥美福寿園 (特別養護老人ホーム)



この中華ちまき
おいしいわね

田原福寿園では6月2日、現在愛知県で開催中の「愛・地球博」にちなみ、皆さんにも万博気分を味わってもらおうと、いつもの昼食を、世界各国の様々な料理のバイキング食にしてみました。

バイキング食で世界11カ国めぐり



デイサービスの利用者さんにも大好評で、「今まで食べたことのない料理を食へれて嬉しい！」と、皆さんニコニコ顔。お腹の中は、世界旅行に満足していただけたようでした。



どれにしようかしら？

食堂ホールに万国旗を飾り、テーブルの上には世界11カ国の料理がとごる狭しと並んでいきます。ベトナムのフォーやリビアの肉団子、インドのタンドリーチキンなど、皆さん普段食べたことのない珍しい料理の味にピツクリ！



この季節（6月）になると毎年パシフィックでは、25種類、千株以上の色鮮やかなあじさいが見事に咲き誇ります。そこで今年も地

あじさいフェア

ケアハウス パシフィック



域の方にもこのあじさいを楽しんでもらおうと、去る6月20日から30日の間、あじさいフェアを開催いたしました。開催期間中、ログハウス茶つぼ亭では、あじさいの花の写真や入居者の方の作品等を展示したり、喫茶コーナーでは特別メニューを用意し、お客様に楽しんでいただきました。

赤勝て 白勝て 汗流そう！ 渥美レクリエーション大会

6月16日に、第4回レクリエーション大会を行いました。例年と違うのは、渥美青年経済研究会様、29名の方がボランティアで参加されたことです。全員で、「万博音頭」をご披露



露下さいました。万博のマスコットキャラクター、モリソーとキツコロの飛び入り参加もあり、入所者の心を和ませて下さいました。スローガンの通り、入所者、渥美青年経済研究会様、そして職員も一体となって、たっぷり汗を流した一日でした。



▲大好評!?のあじさいムース

渥美福寿園

福江高校
ヘルパー実習受入

地元の愛知県立福江高等学校に、平成15年度より福祉実践コースが設けられました。生徒さんがヘルパー2級・3級の資格取得を目指しており、渥美福寿園が主な実習先として、16年度から受け入れを行っています。

福江高校3年 鈴木麻生さんの
実習記録より（一部省略）

今日は、たくさんの方の利用者さんと話す事ができ、話していたら何だか明るい気持ちになりました。中には、「この職員さんは、優しい人ばかりだから頑張らなよ。」と言った方もいました。その言葉で、私は嬉しい気持ちになりました。今日一日ここで働いてみて、すごく自信が湧いたと思います。今までいろいろ悩んでいましたが、私は本当に利用者さんのお世話をする事が好きだし、やりがいがある仕事だと思えました。介護という仕事は、本当につらい事だと思えます。でも、将来介護士になるために頑張りたいです。利用者さんとコミュニケーションをとる時は、常に笑顔で接する事が大切だということが分かりました。2日間、良い体験をさせていただく事が出来ました。ありがとうございました。

田原福寿園

新世紀
名古屋城博

5月27日、新世紀・名古屋城博へのご招待をうけ、行ってきました。

本物をもっと大きいよ

渥美歌謡まつり

隔週のカラオケクラブでお世話になっているNPO 渥美歌謡クラブ様よりご招待頂き、6月12日に行われた「渥美歌謡まつり」に参加しました。

2名の入所者が出場し、渡会光二さんは「旅の夜風」を歌謡クラブの河野さんとデュエットされました。山浦つたさんは、練習の成果を見事に発揮され、「岸壁の母」を上



手に歌われました。また、応援に行かれた入所者の方も手拍子をし、口ずさみながら熱心に聴き入っていました。

ケアハウス パシフィック

シヨートステイ
ご利用者と
お出かけしました。

先日、シヨートステイのご利用者の方と、サンテパルク田原ヘリフレッシュに出かけて来ました。

天気も良く、普段は近くに住んでいても、なかなか出かけることのできない利用者の方にとっては、楽しいひと時となりました。「こんな良い所があったんだねえ。」「久しぶりに来たけど、変わったねえ。」など想いは様々で、新しい発見が沢山あったようでした。また、次回はパーベキューの実施を予定しています。これからご利用者の笑顔のために、様々なリフレッシュを企画していきたいと思えます。





特別福祉 老人ホーム 豊田福寿園

特別福祉 老人ホーム みなみ福寿園

ケアハウス みなみ

豊田福寿園



番のり~

6月12日、南芝生広場で運動会を行いました。前日より心配していた天候も、皆さんと一緒に作ってらるる坊主のご利益で、絶好の運動会日和となりました。
お揃いの体操服を着て、赤白に分かれ競技を行いました。玉入れ、バツクン競争、大玉転がしなどの競技も皆さん一生懸命参加され、また応援席では「赤力ンパレ!」「白ガンパレ!」と応援にも力が入り、楽しい雰囲気でも盛り上がりました。昼食のエピカレーも「大きくておいしかった」ととても好評で、また楽しい思い出が増えたのではないのでしょうか?

元気モリモリ 大運動会

今年も参加者全員が一丸となり、楽しい運動会を行うことができました。



ア~ン



パン食い競争



豊田福寿園

「始めは職員に教えてもらいながら作り始めましたが、夢中になり、家に持ち帰って時を忘



たくさんできたよ!



「始めは職員に教えてもらいながら作り始めましたが、夢中になり、家に持ち帰って時を忘れてしまう程です。次はもう少し難しい物を、その次はゴージャスな物をと、挑戦してきました。」と話されるのが、作品を見るとよくわかります。この輝かんばかりの指輪を見てください。

時間を忘れて「ビーズ指輪作り」

豊田福寿園「ディスプレイス、裁縫クラブ」に参加されている森ジョウさんに、ビーズの指輪作りについてインタビューさせて頂きました。



6月より新たに兵藤ノブ子先生に指導して頂く事になりました。先生の優しく丁寧な指導のおかげで皆さん、のびのびと個性あふれる作品が出来ました。

はじめまして

習字クラブ

よろしく お願いします

みなみ福寿園



地元の中学生の「総合的な学習」の一環として、仕事に対する素朴な質問や施設見学、入所者の皆さんとの触れ合いを行いました。

ヘルパーセンター

素朴な疑問にお答えします

職場体験学習

みなみ福寿園

南知多
ビーチランド



6月15日に入所者12名、職員10名で南知多ビーチランドへ日帰り旅行に出掛けました。

当日はあいにくの雨となっていてしまいましたが、皆さんの魚や動物を見て楽しんでいました。特にイルカ・アシカショーが始まると、満面の笑顔で、大きな歓声と拍手を送っていました。また動物たちとの距離が近く、触れ合うこともでき、大満足の様子でした。

豊田福寿園

ラグーナ蒲郡

5月18日、ラグーナ蒲郡へ日帰り旅行に行ってきました。天候はあいにくの曇り空でしたが、皆さんは本場の海の幸に舌鼓。「おいしい、おいしい」と大満足をしました。食後は海を見に観覧車に乗ったり、「刺身をまだまだ食べるぞ」と買物をしたりと、皆さんゆつたりと充実した時間を過ごされました。



イルカと遊ぼう

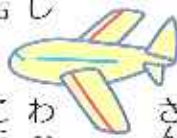
日帰り旅行 バスハイク

ケアハウス みなみ

セントレアへ



帰園後、「元気に泳ぐ、イルカを見るのができた」と笑顔で話してくれる方もみえ、楽しい1日となりました。



去る6月23日、バスハイクとして、中部国際空港に行ってきました。目の前を飛んでいく飛行機の迫力に、みなさん圧倒され、歓声が沸いていました。また、飛行機だけでなく様々なお店や展示物でにぎわっており、こちらの方も充分楽しめました。おいしい昼食も食べ、とても充実した一日になりました。



去る5月10日火曜日、午後より猿投農林高校の生徒さん10数名と先生が来園し、いろいろなハーブを植えに来てくれました。生徒さんにご利用者一人ひとり



に丁寧に説明をしながら、また質問にも答えてくれ、とても和やかな雰囲気になりました。その後は花壇に植える作業があり、ご利用者数名が積極的に参加をし、生徒さんと一緒に植えている時のご利用者の顔からはとてもいい笑顔が見られ、久しぶりに土いじりができ、楽しいひとときを過ごすことができました。残ったハーブを大切に新聞紙に包み持ち帰りました。きっと皆さんの家の庭にきれいに咲き出している事でしょう。



みなみ福寿園
在宅介護支援センター

介護教室

調理編

毎回好評の調理実習ですが、今回も多数の方々の参加があり、お料理の腕前をフルに発揮して頂きました。今回は、しょうがごはんや豚しゃぶ等、夏にぴったりのメニューでした。皆さん、食卓の前に話はずみ、にぎやかで楽しいひとときとなりました。

6月11日、華神交流館にて、管理栄養士の丹羽先生をお迎えし介護教室の一場として、「高齢者向けの調理の工夫と実際」を開催しました。



支援センターでは、このような催しを定期的に行っております。詳細は豊田市の広報に掲載しておりますので是非ご覧ください。多数の参加お待ちしております。



特別養護 老人ホーム **武豊福寿園**

ケアハウス **武豊**

ケアハウス **きぬうら**

西川扇翠舞踊ショー

去る5月16日、日舞水ランティアとして海外でも活躍されている西川扇翠さんが、ケアハウス武豊とケアハウスきぬうらにおいて、華麗な日舞を披露して下さいました。

西川扇翠さんは、日舞披露と寄附をされながら施設をまわっておられるそう、今回で132、133施設目とのことでした。

午前中のケアハウス武豊では、各方面から皆さんが集まって下さり、娯楽室は満員御礼。ショーが始まると、西川扇翠さんが綺麗な着物姿で登場され、大歓声の中、次々と美しい踊りを披露されました。



ケアハウス 武豊



ケアハウス きぬうら

その後、司会の方による物まねショーで会場中が笑いに包まれる

と、後半からは西川扇翠先生と入居者の方々が一緒に歌ったり踊ったりする機会があり、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。フィナーレが迫ると、感動の余り涙を浮かべる入居者の姿もあり、「本当に良かった。綺麗だった。」という声も聞こえ、会場中が大感激の嵐でした。

午後にはケアハウスきぬうらに来て下さいました。東海テレビさんが取材に入り、午後3時50分からニュースで、西川扇翠さんと入居者の方々が楽しそうに触れ合っている様子が紹介されました。

その後、地元の方からのお電話で、「テレビ見たよ。」と嬉しいお言葉を頂くこともできました。

西川扇翠さん、楽しい時間を本当にありがとうございました！

個別レクでピクニック



武豊福寿園

さる6月7日、厨房さん特製の手作り弁当を持って、入所者、シヨートステイの皆さんと共に、近くの公園へピクニックに出かけました。気になるお弁当の中身は、と言うと、昆布としそのおにぎりと、おかずはミートボールに玉子焼き、真っ赤なトマトにオレンジのデザート付きとあって、彩りも鮮やかです。



厨房さん

ありがとう!

「私、これ食べられないから、食べて。」「じゃあ、代わりにこれあげる。」と、おかずの交換をしている光景も。外でいただくご飯は、いつも以上に美味しく、皆さん、沢山召し上がっていらっしゃいました。

多国籍な日々

デイサービスセンター きぬうら

デイサービスセンターきぬうらでは5月15日より、月に一度の知多四国めぐり(弘法まいり)をはじめました。



舞台となる知多四国霊場は、七十九番妙楽時十三代住職が弘法大師様の夢告により、数多の苦勞の末、開創されました。距離は延べ約百九十四キロ、年間巡拝者は約十万人を数えるそうです。

さて、今回私たちは、一番目の寺「曹源寺」に行きました。参加された利用者の中には、若い頃に十回弘法まいりをしたという方がみえ、その当時の奉納帳を見せて下さいました。参拝中、般若心経を唱える方もみえ、利用者の方々は皆さんそれぞれにとっても満足しておられました。

これから月に一度、奉納帳にスタンプが溜まっていくのがとても楽しみです。

砂川デイサービス

寿司パーティ

5月22日、29日の2日



岡で毎年恒例の
寿司パーティを
行いました。利
用者、ご家族の
皆さま方にも、
巻き寿司を巻い
ていただくなど
と、色々お手伝いして
いただき、大変賑やかな
ひとときを過ごしまし
ました。お腹が満腹
になり、眠ってしまう
方も、カラ
オケを楽しまれるご
家族も見え、
大変楽しい一日に
なりました。



また午後からは、お茶を
楽しみながらの「介護者
座談会」も行いま
した。職員はもとより、
ご家族
どうしの楽しい情報交
換の場とな
り、この日
は大盛況の
まま終える
ことができ
ました。皆
さま、ご協
力ありがとうございました。



ケアハ
ウスきぬ
うらで
は、6月
24日、29
日の2班
に分け、
以前より

多くの希望があがっていた徳川園と徳川美術館にバスピクニックに出掛けました。

昔、名古屋に住んでみえた入居者の方が「幼少時代、徳川園は絶対の遊び場だったんです」と懐かしげに語って下さいました。入居者の加藤さんは50年

ケアハウス きぬうら

健康教室

5月27日、少

し蒸し暑さを感じ
るこの日、ケ
アハウスきぬ
うらにて健康教室
を行いました。



今回初の試みではありましたが、予想を上回る40名もの入居者の方が参加して下さいました。まずは最も疾病率の高い「糖尿病」をテーマに、きぬうら栄養士

ケアハウス きぬうら

バスピク 徳川園 行ってきました!

前結婚式を挙げられたとの事で、とても思い入れのある場所なのだそうです。

当日は緑豊かな日本庭園を散策し、気持ちの和んだその後は美術館にて刀剣、茶の湯、金箔張りの室礼などなど、様々な展示物を見学しました。皆さんとても真剣なまなざしで観ておられ、時折歓声をあげながら、とても楽しまれていました。

これからも入居者の方々の希望を取り入れ、魅力ある外出行事を実施していきたいと思えます。

より講義を行い、その後個別の健康相談を受け付けました。

入居者の方々は、間食の摂り方や糖尿病の合併症の話になると、とても真剣に聞いておられ、標準体重や体格指数の計算も積極的に行って見えました。



健康教室は今後2ヶ月に1回、行っていく予定です。これからも入居者の方々に健康な生活を送って頂けるよう、より多くの方に参加して頂きたいと思っております。

ケアハウス きぬうら

絵がみクラブ



暑中見舞を書こう!!



「中見舞いを書こう!」です。

「絵を描くのは苦手」という入居者の方々のお声を聞き、今回は様々な形にくり抜いた型紙を葉書の上に置き、そこに色を塗る事で葉書に絵を浮かび上がらせるスタンシル技法を使いました。

「簡単なのにとても綺麗」な絵手紙に入居者の皆さんは大満足! 一言メツ

セージが添えられ完成した世界に1つだけの絵手紙、さでどなたの元に送られるのかな?



とってもステキにできました!

武豊福寿園



祝 石川馨賞受賞

「QCサークル「ぶりっけつレポリューションズ」
かおる

私達は、入所者の皆様により良い生活を送っていた、だくことや働きやすい職場作りのため、毎年QC活動に取り組んでいきます。一昨年、「入所者の皆様のお尻の皮膚状態を、何とかもっと良くてできないだろうか。」という職員の強い思いから取り組み始めた、武豊福寿園QCサークル「ぶりっけつレポリューションズ」。私達のQCサークルの活動が、年

間で1385件ものQCサークル発表の中から選ばれ、「石川馨賞」を受賞することができました。この賞は、QCサークル各大会で発表された事例の中から推薦された事例と、「QCサークル」誌に掲載された事例の中から、最も模範的で特色あるサークルに授与されるものです。

6月16・17日に北海道、札幌市にて、日本科学技術連盟主催のQCサークル全国大会が行われ、その大会の中で授賞式が行われ、その自分たちの活動によって、より一層入所者の皆様に喜んでいただける充実感、そしてその取り組みが、第三者からも評価され、表彰される喜びは、感慨無量といった感じでした。

私達は、今回の受賞で満足することなく、入所者の皆様の笑顔につながる活動を目指し、今後とも積極的にQC活動に取り組んで行きたいと思えます。



平成16年度 決算書の閲覧について

平成16年度社会福祉法人福寿園の決算報告書が田原本部事務所（田原市六連町）にて閲覧できます。

ご希望の方は事務所までお申し出下さい。

渥美福寿園

第5回夏祭りのご案内

日時：平成17年8月6日(土) 16:30~20:00

場所：渥美福寿園

催物：飲食バザー・民舞・盆踊り・ゲームコーナー・ピアガーデンなど

皆様、お誘い合わせの上、是非ご来園下さい。



田原福寿園

リユースパソコン ご寄贈いただきました

株式会社デンソー様より、ノート型パソコンを寄贈していただきました。ありがとうございました。



実際の監査を想定しての演習

皆様により良いサービスの提供と地球に優しい環境をめざして、現任、福寿園はISO9001・14001の取得に向けて取り組んでいきます。今回、その一環として、6月19日、20日、豊橋シーパレスに職員60名が集い、ISO内部監査員研修会を行いました。

ISO内部監査員研修開催

家族会 だより



田原家族会

6月18日上天気の中、浜松フラ
ワーパークへ到着。芝生や木陰で
お弁当をワイワイ食へ、楽しいピ
クニックの始まりです。どこまで
も続くアジサイ並木。自然と手が
伸びます。盲目の方も大きな花を
両手でつかみ、「これがアジサイか
あー」と驚かれています。視界
いっぱい広がる花菖蒲には「素
晴らしいねえ」の連続でした。ま
た、「シュッシュュッ」の音と共にフ
ラワートレインから「オーイ」と
手を振る元気な姿もありました。
久しぶりに家族の方と外出さ
れた方も多く、とても喜んでいた



渥美家族会

5月に行われた世話人会にて、
「会員のご家族へ入所されている
方」へ、家族親睦会から誕生日に
プレゼントを贈ってはいかがか。
という提案があり、会則に加えら
れたこととなりました。今月は、
その第1号となる誕生者、渡会さ
んに実のお孫さんよりプレゼント
が手渡されました。少し照れくさ
そうにされながらも、喜んでくだ
さいました。
「お誕生日おめでとうございま
す!!」



みなみ家族会

5月14日、家族会による草取り
奉仕作業が行われました。当日は
天候にも恵まれ、総勢25組29名の
皆さんにご協力頂きました。皆さ
ん慣れた手つきで作業が進み、見
違えるようにきれいになりました。
暑い中、本当にありがとうございました。



れることとなりました。今月は、
その第1号となる誕生者、渡会さ
んに実のお孫さんよりプレゼント
が手渡されました。少し照れくさ
そうにされながらも、喜んでくだ
さいました。
「お誕生日おめでとうございま
す!!」

武豊家族会



去る5月28日、武豊福寿園玄關
前の広場で家族会パーベキューが
開催されました。当日は約60名も
の多くのご家族の方々にご参加頂
きました。皆様に会場設営やおに
ぎり作りなど積極的にお手伝い頂
いたおかげで、会もスムーズに行
われました。日差しが強い日では
ありませんでしたが、屋外の食事とい
うこともあり、「寮母さん、おかわ
りはあるかい?」と、普段よりも
食欲旺盛な入所者の方が多くみえ
たのが印象的でした。今後も様々
な親睦行事を企画していきたいと
思います。

ございました。
今年も、盆踊り大会や文化祭等
たくさん行事を予定しております
ので、ご協力よろしく願いま
す。

伝えたい、思いやりの気持ち

福祉の 絵手紙

第2回

作品募集



第1回最優秀作品

テーマ
応募期間

福祉(イメージ)に関するものなら何でも結構です。
平成17年8月31日(水) 当日消印有効

応募資格

福祉の心を伝えたいと思っている方ならどなたでも結構です。(中学生以下は除きます) なお、作品は未発表のものに限ります。

応募方法

応募点数は1人1点まで。
所定の応募用紙(各施設に置いてあります)または普通はがきサイズの用紙に作品を描いて下さい。裏面に「氏名・年齢・住所・連絡先・タイトル・メッセージ」等をご記入のうえ、下記宛先までお送りいただくか、お近くの福寿園の施設までご持参下さい。

表彰・発表

最優秀作品賞 1点(賞金3万円)
優秀作品賞 4点(賞金1万円)
その他多数表彰があります。
平成17年11月に福寿園のホームページまたは機関紙ひまわりにて発表。
その後も優秀作品は、施設内での展示やHP、機関紙にて公表いたします。

作品送付先

〒441-3413 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3
福寿園 第2回「福祉の絵手紙」係 まで

注意事項

- ※応募作品はお返しいたしません。
- ※作品の画材は何でも結構です。(パソコンは不可)
- ※裏面に必要事項の記入のない場合は、無効となる場合があります。
- ※著作権は主催者に帰属します。
- ※個人情報とは本作品展の運営に必要な範囲内で利用いたします。応募者の同意なく利用目的を超えて利用することはありません。



第1回優秀作品

平成17年7月11日発行

発行/社会福祉法人 福寿園

理事長/古田勝美

※ひまわりは再生紙を使用しています。

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

<http://www.fukujuen.or.jp>



愛と感謝と奉仕